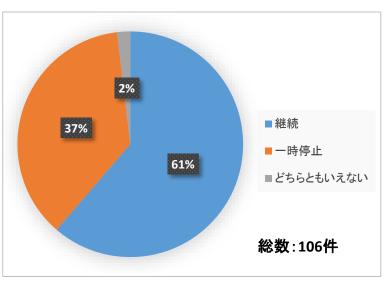
1. 奈良テレビ調査への意見



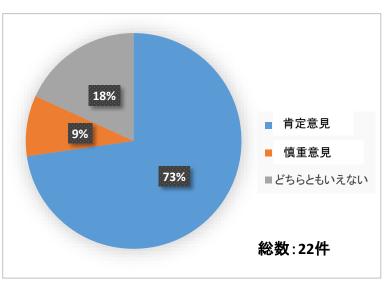
【継続の主な意見】

- ・県民が県内の移動で完結するはずなので、「Go Toキャンペーン」とは意味が違う。
- ・県内限定で、感染対策をして楽しむなら、特に中止する必要は ない。
- ・少しでもできるところから経済を回していかなければ。
- ・この時期だからこそ、県内の良いところをもっと見つけられる チャンス。

【一時停止の主な意見】

- ・医療従事者のことを考えれば一度停止する必要がある。
- ・感染者が増えている時はコロナ対策優先で進めてほしい。
- ・国と県が一体となって、新型コロナ感染防止に取り組むべき。

2. いまなら。コールセンターへの意見



【主な肯定意見】

- ・県民が危険度の高い大阪に行かず、県内に残ることになります し、GoTo が停止になり、県外の人から稼げないからこそ、県民 が県内にある宿泊施設を助けるべきです。
- ・県内移動だから問題ない
- ・GoToの停止で影響を受けており、いまなら。は是非とも継続してもらいたい。

【主な慎重意見】

・GoToが停止になったいま、県だけが継続するのは難しい。

3. 関係者への意見聴取

医療・福祉関係の方、経済界や観光関連業界の方などに県から意見聴取

【主な肯定意見】

- ・県民限定ということもあり、現在の経済状況等を考えると、継続をお願いしたい。
- ・「Go Toトラベル」一時停止の影響は大きく、経済の流れを止めないためにも、継続をお願いする。
- ・「Go Toトラベル」による予約の多くがキャンセルされ、いまなら。が希望の光である。継続してほしい。
- ・感染対策を徹底しながらキャンペーンを継続することを希望。

【主な慎重意見】

- ・移動したことにより県内全域への感染が拡大すれば、県下の医療への負担が懸念される。
- ・国が関連事業を停止して行動変容を求めている現状で、県民と県域だけを例外的にすることは、県民理解を 得にくい。まずは感染防止を徹底すべき。
- ・感染対策強化の空気醸成のためにも、「いまなら。」は一時停止すべき。
- ・マスクを外して会話しながら食事するので、感染リスクが高まる。

(参考) 他県の県民限定キャンペーンの状況

福島県 継続実施 12/16以降、割引対象者を東北6県及び新潟県から福島県民に限定

福井県 継続実施 従来から福井県民限定

山梨県 新規実施 GoToトラベルの代替事業として県民限定のキャンペーンを開始

「いまなら。キャンペーン」における対応

■いただいたご意見を踏まえ、「いまなら。キャンペーン」 については、以下の措置を講じた上で継続します。

①追加販売分の発売延期

執行状況を踏まえ、「いまなら。キャンペーン」割引クーポンの再販売を12月20日頃に予定していたが、これを令和3年1月12日以降に延期し、年末年始における新規の観光需要創出を抑制。

(参考) 追加販売予定額: インターネット申込み 約 15,000千円分

旅行会社における申込み 約 75,000千円分

②感染症対策の再周知・徹底

宿泊施設に対し、業界別のガイドラインに基づく感染症対策の徹底を改めて周知・徹底。

利用者には「新しいなら旅」等に沿って「うつらない・うつさない」行動を周知。特に、飲食の場面における注意喚起を徹底。